

第5号様式（第4条関係）

経由

議長



政務活動費交付請求書

令和5年10月31日

四日市市長

会派名 新風創志会

代表者氏名 平野 貴之



四日市市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第4条第1項の規定に基づき、
令和5年10月分政務活動費の交付を次のとおり請求します。

1 請 求 額 442, 515円

2. 政務活動費の対象となる経費

区分	金額	備考
調査研究費	329, 500	視察（広島市、呉市）ほか
研修費	65, 960	研修（東京）
資料作成費		
資料購入費	2, 820	書籍
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費	33, 880	市政報告会会場使用料
広聴費		
人件費		
事務費	10, 355	複合機カウント料ほか
合計	442, 515	

※概算払・前金払がある場合は、備考にその別を記載すること。

経理責任者

内 訳 明 細

2023 年 10月分 No. 1

平野貴之

区 分	金 額	内 容
調査研究費		
研修費		
資料作成費		
資料購入費		
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費		
広聴費		
人件費		
事務費	¥ 409	ボールペン替え芯代
合 計	¥ 409	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

領収書

平野貴之 様

409円領収しました。

但し: 名入れボールペンのひよこ堂との取引として

利用明細

注文番号: 300562-20230904-0730500921

注文日: 2023年09月04日

領収者: 楽天グループ株式会社

お支払い方法: クレジットカード

発送日: 2023年09月05日

〒158-0094 東京都世田谷区玉川一丁
目14番1号 楽天クリムゾンハウス**店舗情報**

店舗名: 名入れボールペンのひよこ堂

電話番号: 0586-87-0711

店舗住所: 〒 493-0005

愛知県 一宮市木曽川町 里小牧下町
場13番地**注文合計**

商品小計	209円
送料	200円
総合計	409円

内訳**支払い金額****409円**

10%対象

409円

10%対象消費税

37円

※表示金額は全て税込です

配送情報

配送方法: 追跡可能メール便

お届け先住所: 〒 510-0001

三重県 四日市市 八田3-15-35

商品明細

商品番号	商品名	数量	単価(税込)	税率	小計(税込)
uni-refill-sxr-200-0515	三菱鉛筆 ジェットストリーム 油性 多機能ペン用0.5mm 替え芯 SXR-200-05 uni ボールペン替芯 ゆうパケット選択可能	1	209	10%	209

内訳明細

令和5年10月分 No. 2

石川善己

区分	金額	内容
調査研究費	53,940	広島市、呉市(10/26-27)
研修費		
資料作成費		
資料購入費		
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費	3,880	市政報告会会場使用料
広聴費		
人件費		
事務費		
合計	57,820	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅費明細

会派名	新風創志会								
参加者氏名	石川 善己								
用務先	広島市・呉市								
実施日	令和5年10月26日(木)～令和5年10月27日(金)								
目的	視察								
月日	発着	路 程	路線	運 費	特別料金	特・急料	日当	宿泊料	
10/26	四日市～名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日 1 日 3,000 円 甲地方 夜	1 夜	
	名古屋～広島	528.2 KM	JR	8,910 円	円	6,230 円		1 夜	
	広島～呉	26.4 KM	JR	↓ 円	円	円		3,000 円	14,900 円
10/27	呉～広島	26.4 KM	JR	8,910 円	円	円			
	広島～名古屋	528.2 KM	JR	↓ 円	円	6,430 円			
	名古屋～四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円			
	～ KM			円	円	円			
	～ KM			円	円	円			
	～ KM			円	円	円			
	～ KM			円	円	円			
	～ KM			円	円	円			
小計				19,340 × 1 19,340 円 ✓	× 0 円	13,700 × 1 13,700 円 ✓	6,000 × 1 6,000 円 ✓	14,900 × 1 14,900 円 ✓	
合計				53,940 ✓					

※精算

精算額	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円	円
差引額					
過不足の理由					

第7号様式（第4条関係）

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

R5年10月31日

実施日時	R5年 10月26日(木) 13時30分～15時30分
参加者氏名	石川善己・早川新平・谷口周司・山田知美・辻裕登
用務先	広島市中央図書館
対応者	広島市中央図書館 館長 長谷富美 副館長 下土居雅巳 事業課長 佐藤睦子
目的・内容	広島市中央図書館の取り組みについて
成果・所感	<p>広島市中央図書館は市内に13の図書館を所有し、内部には国連寄託図書館やまんが図書館など特徴的な所蔵があり、移動図書館車「ともはと号」による地域サービスも提供している。</p> <p>特徴的な取り組みとしては健康・医療・介護情報に力を入れている点がまずは上げられる。</p> <p>闘病記コーナーを充実させ、市内の医療系大学との連携により「認知症にやさしい図書館」事業に取り組んでいる。認知症フレンドリー宣言をしている本市においても大切な取り組みだと感じる。</p> <p>また、図書館としては珍しいビジネス支援サービスに取り組んでおり、ビジネス支援担当司書を3名配置し、産業支援機関との連携によりビジネス相談会・セミナー等を実施している。本市では企業人材O Bセンターと連携することで深く取り組めるのではないか?と思う。</p> <p>また、広島資料室・広島文学資料室の運営で、地域のスポーツチームや交響楽団関連資料の充実に力を入れている。被爆体験継承の取り組みとして双方合わせた担当司書3名を配置して、毎年テーマを変え若い人たちに継承していく為の企画展・関連事業を開催し、資料収集にも取り組んでいるとの事であった。被爆から立ち上がった街「広島」、同様に四日市公害から立ち直った街「四日市」として是非こういった取り組みを参考にすべきであると感じる。本市も四日市公害と環境未来館と図書館の連携を強化し、進んでいくべきであると思う、</p> <p>広島中央図書館は駐車場を有していないとの説明もあったが、その分を移動図書館でしっかりカーバーをしているとのこと。駐車場問題は課題であるが、どれだけ用意してもこれで充足とはならないと思う。</p> <p>従って本市の新図書館については、併せて地区市民センターの図書・移動図書館の充実と利用促進の為の周知等が重要になるのではないか?と思う。</p>

第7号様式（第4条関係）

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

R5年10月31日

実施日時	R5年 10月27日(金) 10時00分～11時30分
参加者氏名	石川善己・早川新平・谷口周司・山田知美・辻裕登
用務先	呉市役所
対応者	呉市都市部 呉駅周辺事業推進室 担当課長 林通宏
目的・内容	呉駅周辺整備事業
成果・所感	<p>呉市の呉駅周辺総合開発事業の進捗状況は比較的本市の近鉄四日市駅周辺の整備事業と経緯含めて似ていると感じた。</p> <p>「そこ」呉店の閉店・撤退に伴い「呉市総合開発基本計画」策定し、国を交えて検討会を重ねた事が、国直轄事業として約80億円のバスタ事業の端緒となった。</p> <p>事業協力者、そして事業実施者として建設会社、銀行他、複数の企業体である「くれみらい」を選定した。</p> <p>そしてR5年、ECI発注という形で国（国土交通省）と建設会社が設計委託契約を締結した流れで、その設計が良ければ建設まで同建設会社が担うことになる。</p> <p>ただ、この契約や設計の評価については国直轄事業であることから地方自治体が選定や継続的なつながりとなる設計の評価については要望は出せてもそれが反映されるかどうかわからないという事なので、本市がバスタ計画において国交省とやり取りを今後進めていく中でもこの点が大きな課題だといえる。</p> <p>アーバンデザインセンターなるものの設立により、「公・民・学」が連携したまちづくり」を進めることで、「5～15年後の目指す姿」、「15年後以降～の目指す姿」といった長期的な視点にたつた、それぞれのフェーズにおいての目標設定がされており、この視点を持続することが大変重要である。</p> <p>また、アーバンデザインセンターを組成し、駅周辺を起点に住む人、来る人、働く人、学ぶ人すべてがたのしむ都市づくりを全市的に広げていくこと。この運営基礎財源として基金を設立し、コンソーシアムの開発利益から整備費用相当額を目標として基金に寄付すること目指すという提案がなされており、目新しく大変興味深い提案であった。基金について今後もう少し調べ・勉強していきたいと感じた。</p>

領 収 証

様

No.

石川まき

金

¥3000-

但

富士山町商店改修センター使用料

5年10月14日 上記正に領収いたしました

内訳 取入	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
印紙	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

ヨクヨウケ 1097

富士山町商店改修センター

印紙 放文

第2号様式（第6条関係）

四日市市〔水沢〕地区市民センター

使用許可書
使用料決定

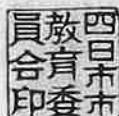
5.8.21

令和

年 月 日

(申請者) 住 所 四日市市水沢町7-97-12

四日市市教育委員会



団体名

代表者氏名

電話番号

使用目的
(減免申請理由)

行政報告会

使用人員

10人

	年 月 日 (曜日)	使用場所 (区分)	使用時間区分		
			午 前	午 後	夜 間
使用日時 及 び 使用場所	令和 5.8.21 (金)	大講堂(中)			9
	・ ・ ()	()			18:00
	・ ・ ()	()			21:00
	・ ・ ()	()			
	・ ・ ()	()			
	・ ・ ()	()			
	・ ・ ()	()			

持込品

入場料等の徴収 徴収する (1人 円) 徴収しない

使用責任者 (TEL) / 申請者と同じ

使 用 料

使 用 料	区 分	小 (60m ² 未満)	中 (60m ² 以上 100m ² 未満)	大 (100m ² 以上 200m ² 未満)	特大 (200m ² 以上)	調理代 220円	合 計
		660円	880円	1,100円	1,760円		
	使 用 回 数	回	/回	回	回	回	
納 付 額		円 880 円		円	円	円	880 円

使用料減免 しない する (条例施行規則第8条第1項第〔 〕号の規定による)

- 備考 (1) 四日市市地区市民センター条例及び同条例施行規則の規定を遵守し、係員の指示に従ってください。
- (2) 使用後は、設備等を原状に復し、係員の点検を受けてください。
- (3) 地区市民センター事業等に使用するために使用許可を取り消す場合があります。

使用料領収済印

5.8.21
許 可 番 号
水沢 許一 79 号

内訳明細

令和5年 10月分 No. 3

区分	金額	内容
調査研究費	113,740	視察
研修費		
資料作成費		
資料購入費		
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費	30,000	市政報告会4か所
広聴費		
人件費		
事務費		
合計	143,740	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

谷口 周司

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅費明細

会派名	新風創志会							
参加者氏名	谷口 周司							
用務先	広島市・呉市							
実施日	令和5年10月26日(木)～令和5年10月27日(金)							
目的	視察							
月日	発着	路 程	路線	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
10/26	四日市～名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日	1 夜
	名古屋～広島	528.2 KM	JR	8,910 円	円	6,230 円	1 日	1 夜
	広島～呉	26.4 KM	JR	↓ 円	円	円	3,000 円	14,900 円
10/27	呉～広島	26.4 KM	JR	8,910 円	円	円		甲地方
	広島～名古屋	528.2 KM	JR	↓ 円	円	6,430 円		夜
	名古屋～四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		1 夜
	～ KM			円	円	円		15,900 円
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
小計				19,340 × 1 19,340 円	× 0 円	13,700 × 1 13,700 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合計				53,940				

※精算

運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円
差引額				
過不足の理由				

第7号様式（第4条関係）

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和5年 10月 29日

実施日時	令和5年 10月 26日（木） 13時30分～15時30分
参加者氏名	谷口周司・石川善己・早川新平 山田知美・辻裕登
用務先	広島県広島市
対応者	広島市立中央図書館 館長 長谷富美氏 広島市立中央図書館 副館長 下土井雅巳氏 広島市立中央図書館 事務課長 佐藤睦子氏
目的・内容	・広島市立中央図書館の事業について
成果・所感	今回視察させていただきました、広島市立中央図書館は、読書、学び、交流等の場の提供など図書館としての基本的な機能とともに、図書館の中央館として、予約・貸出等のコンピューターシステムの運用や選書、図書の集配、郷土資料等の収集・保存、レファレンスサービス、また、図書館を利用しにくい地域などのための移動図書館車（ともはと号）の運行などに取り組んでおりました。そもそも広島市内には、ここ中央図書館の他に12館が運営されており、その運営手法は、指定管理者制度が用いられています。現在は「公益財団法人広島市文化財団」が全ての業務を担っているとありました。私からは、館長に対してを指定管理者におまかせする場合と、直営と一部指定管理者制度が入り混じった場合とのメリット・デメリットの質疑もさせていただきました。現状としては、全てを指定管理者制度

成 果 ・ 所 感

で運営していても、特に大きな問題はないとお話を聞かせていただきました。

広島市立中央図書館の歴史は、旧広島藩第12代藩主 浅野長勲(ながこと)氏は、浅野長晟(ながあきら) 広島入城300年 祭を記念して、広島の文化のために私財を投じ、主に郷土に関する図書や記録を収集する郷土色豊かな図書館として、大正15年に中区小町に私立の浅野図書館を開館しております。同図書館は昭和6年に浅野氏から広島市に寄贈され、広島市立浅野図書館となった後、原爆で外郭を残し全焼し、昭和21年から比治山にある山陽文徳殿において業務を再開。昭和49年に、中央公園内の現在地に移転するとともに、名称を広島市立中央図書館に変更。その移転に際し、浅野家寄贈の和漢の古書・図記類のうち、疎開により原爆の被災から免れた約1万点を、中央図書館の特別コレクション「浅野文庫」とされていました。

広島市立中央図書館の現状課題についてもお聞かせいただきました。

施設面での課題としては、築後48年が経過しており老朽化が著しく、内部では壁面や床の亀裂なども多い。耐震改修が未実施である。大雨の際には天井から雨漏りがある箇所が多く、修繕を繰り返している。約87万冊の図書や雑誌・新聞等を所蔵しているが、基本的な収藏能力を大幅に超えており、書庫の通路等に段ボール箱を置き保管している。段差が多く、またトイレも狭い等、ユニバーサルデザインに十分配慮した設計になつていない。こども図書館と離れているため、一般書も児童書も読みたい、借りたい親子連れなどにとって利便性が良くない。などなど・・・

様々な課題を踏まえ、広島市ではこの中央図書館を駅前に再整備する計画が進められております。

中央図書館が備えている基本的な機能（読書、学び、交流等の場の提供）を、次世代を担うことになる若者を含む多くの市民のみならず、広島広域都市圏内や国内外から来訪する多くの者が容易に利用できるようにするとともに、広島に関する蓄積された様々な図書資料も活用した広島の『平和文化』に係る情報発信も強化することにより、図書館としての機能・サービスの充実を図ることとするとありました。

成 果 ・ 所 感

平和への思いの共有につながる社会教育や生涯学習の促進も「平和文化」振興の一環であり、その中核施設である図書館が、誰もがより読書を楽しみ、広島の魅力や平和への思いを学ぶことができる情報拠点となることを目指すとあり、非常にわかりやすいキャッチフレーズでもあり、四日市市にもやはりこういった、キャッチフレーズ（共通認識）が必要だと改めて感じました。

また、広島市立中央図書館には、公共図書館としては唯一の「国連寄託図書館」が設置されており、国連関係の公式記録や刊行物、各国駐日大使館、広島市の姉妹都市などから寄贈された資料がありました。



広島市立中央図書館の環境は、人口規模は大きく違えども、非常に四日市に似ており、とても参考になる内容がありました。今回の視察で得た内容をしっかりと四日市の政策に繋げていけるよう、取り組んでいきたいと考えます。

第7号様式（第4条関係）

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和5年 10月 29日

実施日時	令和5年 10月 27日（金） 10時00分～11時30分
参加者氏名	谷口周司・石川善己・早川新平 山田知美・辻裕登
用務先	広島県呉市
対応者	呉市議会 議長 中田光政氏 呉市都市部 呉駅周辺事業推進室 課長 林 通宏氏
目的・内容	・呉駅周辺地域総合開発（バスタ等）について
成果・所感	今回視察させていただきました、呉市については、もちろん四日市も同様ですが多くの地方都市が、急速な人口減少と少子高齢化が顕在化し、一定の人口集積により支えられてきた公共交通や医療、福祉、商業などの各分野で従来のサービス水準の維持が課題となっており、持続可能で豊かな地域社会の維持に向けて、これまでの都市構造を再構築していくことが必要となっています。そこで呉市においても、斜面市街地が多いという地形的特性を踏まえ、災害の危険がある地域等から地域の拠点へと居住機能や都市機能を集積し、その拠点間及び拠点内を効率的な交通手段で結ぶ「コンパクト+ネットワーク」のまちづくりに向けて、検討を進められていました。また、国においても、様々な社会課題の解決と経済の持続的成長を実現すべく、未来社会の姿として、ICTやIoT、AI等の活用により、

成 果 ・ 所 感

すべてのひと・モノ・情報がつながる社会「Society5.0」を提唱しており、関連する施策が展開・推進されているとともに、先進都市においては、スマートシティに関わるプロジェクトがすでに進行しています。特に、次世代モビリティやMaaSを始めとする交通分野の技術が、今後の社会構造に大きな変革をもたらす可能性があるものとして期待を集めています。

こうした社会的背景や地方都市が置かれた状況を踏まえ、また、国道、鉄道駅、港といった複数の交通モードが集積しているという呉駅周辺地域のポテンシャルに着目し、呉市においては、この呉駅周辺地域を、未来の理想的なまちの姿を先行的に具現化し、今後の市全体のまちづくりを牽引する地域として位置付け、総合的な開発を推進していました。具体的には、地域全体を総合交通拠点として捉え、市全体の交通まちづくりの起点となる、次世代モビリティにも対応した機能整備を推進するとともに、官民連携の手法や積極的な制度活用等により、居住機能や生活に必要な都市機能を誘導し、市内で最も人口と都市機能が高度に集積した、Society5.0の実現に向けた先駆的サービスが展開される次世代のまちなか居住エリアの創出を目指しますとのこと。この呉駅周辺地域総合開発基本計画では、総合開発のビジョンと中長期的なロードマップを策定するとともに、その第一歩となる第1期開発の方向性を示しております。

具体的には、国が進めるバスターミナルの一環として、既存の駅前広場を交通ターミナル・2階デッキ広場に再整備するとともに、旧そごう呉店跡地等において、官民連携により、これらと一体的又は連続的な構造を持つ複合施設の整備を推進します。また、JR呉駅の橋上駅化を推進し、2階デッキ広場とともに駅南北一体の玄関口を形成し、周辺の連鎖的な開発を誘導します。この第1期開発を第一歩として、呉駅周辺地域全体で、人口と都市機能が市内で最も高度に集積した「心地よく過ごせるまちなか」を形成し、市全域にわたる「交通まちづくり」と「スマートシティ」の起点とすることを目指します。施設整備後も、Society5.0の実現に向けた先駆的サービスが展開される次世代のまちなか居住エリアの創出を推進しますとのことです。

私が特に今回の視察で、関心を持ったのは、駅前広場を多様な交通モードの接続が強化された総合交通結節点として、

どのように、整備されていくのかありました。まさに、本市四日市市においても、現在バスタ四日市等、近鉄四日市駅前再整備事業が進む中、いかに市民の皆さんや来訪者の皆さんに使いやすい場所にしていくのかが重要であると考えるからであります。

呉市においては、国が進めるバスタプロジェクトの一環として、国の主導及び県・市の連携により、駅前広場を鉄道、広域・都市間バスなど多様な交通モードの接続が強化された総合交通結節点として再整備を推進し、交通ターミナル等の詳細な計画は、国の検討結果を踏まえ交通事業者等と協議のうえ、決定されることであります。

ア 一般車の送迎機能を強化した交通ターミナル

既存の駅前広場及び旧そごう呉店跡地の一部を、バス・タクシーに加えて、一般車の乗り入れが可能な交通ターミナルとして再整備を推進します。

イ 利便性の高い待合所及びデッキの整備

待ち時間に買い物や食事ができる利便施設を備えたバス待合所を設置し、デッキにより駅と直結した利便性の高い駅前空間の整備を目指します。また、将来の自動運転や次世代BRTの導入を見据えた施設整備を検討します。

ウ 駅前の憩いと賑わいの空間整備

デッキにより2階レベルの歩行者動線を確保するとともに、デッキ上に市民の憩いと賑わいを生む広場空間の整備を推進します。

エ 災害時の交通拠点、一時避難場所としての利用

新たに整備する交通ターミナルは、災害時の緊急輸送バス等が円滑に発着できるよう構造に配慮するとともに、デッキ広場やバス待合所は、災害時の一時避難場所として利用できる機能を備えるなど、災害対応を念頭においた整備を推進します。

こういったことを念頭に進められるとのことあります。

今回の視察においては、非常に四日市と環境が似ており、さらには進捗状況もまさに同じようなタイミングでもあり、とても参考になる内容がありました。今後の取り組みにぜひ活かしていければと思います。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅費明細

会派名	新風創志会							
参加者氏名	谷口 周司							
用務先	博多							
実施日	令和5年10月23日(月)～令和5年10月24日(火)							
目的	視察							
月日	発着	路 程	路線	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
10/23	四日市～名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日	1 夜
	名古屋～博多	808.9 KM	JR	20,380 円	円	7,980 円	1 日	1 夜
10/24	博多～名古屋	808.9 KM	JR	↓ 円	円	7,980 円	3,000 円	14,900 円
	名古屋～四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		甲地方
	～	KM		円	円	円		夜
	～	KM		円	円	円		1 夜
	～	KM		円	円	円		
	～	KM		円	円	円		
	～	KM		円	円	円		
	～	KM		円	円	円		
	～	KM		円	円	円		
	～	KM		円	円	円		
	小計			21,900 × 1 21,900 円	× 0 円	17,000 × 1 17,000 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
	合計					59,800		

※精算

精算額	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円	円
差引額					
過不足の理由					

第7号様式（第4条関係）

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和5年 10月 29日

実施日時	令和5年 10月 24日 (火) 10時00分 ~ 12時30分
参加者氏名	谷口周司
用務先	福岡県福岡市 マリンメッセ福岡B館
対応者	「みどりの食料システム戦略の実現に向けて」 農林水産省大臣官房 みどりの安全戦略グループ長 久保牧衣子氏
目的・内容	・みどりの食料システムEXPO
成果・所感	今回視察させていただきました、みどりの食料システムEXPOでは、農林水産省大臣官房 みどりの安全戦略グループ長の久保牧衣子氏が「みどりの食料システム戦略の実現に向けて」の講演があり、私自身、あまり知識もありませんでしたので、とても興味関心を持って聞かせていただきました。そもそも、「みどりの食料システム戦略」とは、我が国の食料・農林水産業は、大規模自然災害・地球温暖化、生産者の減少等の生産基盤の脆弱化・地域コミュニティの衰退、新型コロナを契機とした生産・消費の変化などの政策課題に直面しており、将来にわたって食料の安定供給を図るために、災害や温暖化に強く、生産者の減少やポストコロナも見据えた農林水産行政を推進していく必要があります。このような中、健康な食生活や持続的な生産・消費の活発化やESG投資市場の拡大に加え、

成 果 ・ 所 感

諸外国でも環境や健康に関する戦略を策定するなどの動きが見られます。今後、このようなSDGsや環境を重視する国内外の動きが加速していくと見込まれる中、我が国の食料・農林水産業においてもこれらに的確に対応し、持続可能な食料システムを構築することが急務となっています。このため、農林水産省では、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定したとありました。

さらに農林水産省は、みどりの食料システム戦略を実現するための法制度である「みどりの食料システム法」について、令和4年税制特例等の支援措置を受けるために必要となる計画の認定申請の受付など本格的に運用を開始しています。

みどりの食料システム戦略を実現するための法制度である「みどりの食料システム法」が、令和4年7月1日に施行され、みどりの食料システム法は、みどりの食料システム戦略の実現に向けた基本理念を定めるとともに、環境負荷の低減に取り組む者の計画を認定し、税制・融資等の支援措置を講ずるものです。

農林水産省は、みどりの食料システム法に基づく国的基本方針及び制度の対象となる事業活動を定める農林水産大臣告示を制定・公表し、同法に基づく基盤確立事業実施計画の認定申請、都道府県・市町村が作成する基本計画の協議の受付を開始。化学肥料や化学農薬の使用低減に取り組む農業者やこれらに資する生産資材の供給を行う事業者には、みどりの食料システム法の認定を受けた計画に従って一定の設備等を導入した場合、当該設備等に特別償却が適用でき、導入当初の所得税・法人税が軽減されます（みどり投資促進税制）。

今回の講演では「みどりの食料システム戦略」の一部分の説明がありました。しかし、非常に重要だと感じましたので、今後も「みどりの食料システム戦略」については勉強を積み重ねていければと思います。この戦略には課題も多くあるとのことでありますので、その辺りについても、勉強できればと思います。

第7号様式（第4条関係）

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和5年 10月 29日

実施日時	令和5年 10月 24日(火) 15時00分～16時45分
参加者氏名	谷口周司・樋口龍馬・今村厚美
用務先	福岡県福岡市 Gcomホールディングス株式会社
対応者	代表取締役社長 平石大助氏 地方行政経営研究所 部長 中野周一氏 地方行政経営研究所 財前貴玄氏 地方行政経営研究所 足立瑞葵氏
目的・内容	・地方議会におけるDX化の実証実験・研究について
成果・所感	今回視察させていただきました、Gcomホールディングス株式会社では、地方議会DXを目指した「地方行政経営研究所」が設けられています。今回の視察では、Gcomホールディングス株式会社さんの会社概要はもとより、この「地方行政経営研究所」の取り組みについてお聞かせいただきました。 地方行政経営研究所は2002年(平成14年)に市町村合併に備えて地方自治体の行政経営の在り方を研究する社内シンクタンクとして設立がされています。そして2019年(令和元年)、Society5.0に備えたスマートシティ・スマート自治体の在り方を研究テーマとして再始動しています。目的とするところは、地域において潜在または顕在化している課題を発見し、その課題の重要性を訴求し、解決するために必要なソリューションを構築し、地域の運命打開に貢献することとあります。

成 果 ・ 所 感

そのために様々な実証事業を立ち上げ、地方自治体の皆様と一緒に最適なソリューションを構築しています。ただし、ソリューションの販売や利潤の追求は目的とはしていません。「この国を変える。地方から変える。ITで変える。」をスローガンに、地域の未来を創造すること。

今回、特に注目して聞かせていただいたのが、宮崎市議会との連携であります。宮崎市議会の代表メンバーで構成された「宮崎市議会 DX プロジェクトチーム」と、今回訪問させていただきました、地方自治体向けソリューションを展開する Gcom ホールディングス、さらには宮崎県日南市に本社を持つ飫肥社中の 3 者が連携し、「地方議会 DX」の実証実験を開始しております。その内容は、Gcom と飫肥社中が共同で企画した実証実験案を、宮崎市議会 DX プロジェクトチームが承認し、成立しております。「地方議会 DX 実証実験」では、Gcom が開発中の Web サービスを利用し、議員の活動内容をスマートフォンなどで閲覧可能とするものです。また、住民へのアンケートや、住民から議会へチャット経由で対話できるなど、双方向でのやり取り機能もあります。

私も副議長選選挙時所信表明でも述べた「議会を身近に」。この「議会を身近に」をテーマに、2022 年春からは住民も参加した実証実験も行っていました。

目的としては、議会と住民の双方向コミュニケーションをより手軽にし、開かれた議会にすること。また、導入の背景として、2021 年宮崎県議会議員補欠選挙の投票率 (18.34%) にも表れているように、議会への興味が失われていることがあります。Gcom ではその大きな原因の 1 つに、住民とのコミュニケーション不足があるとしており、特に、コロナ禍の影響で議会の活動報告会が制限されたため、今までとは異なる形で現状を打破する必要があったと。そのような課題の解決に向けて、Gcom と飫肥社中から宮崎市議会へ以下の提案を行い、協定を結ぶ運びとなつたそうであります。

成 果 ・ 所 感

宮崎市議会DXプロジェクトチームは、株式会社飫肥社中とGcomホールディングス株式会社の3者で、「デジタル技術(DX)を使って市民と議会との距離をなくすこと」を目的に令和3年12月より実証実験を行っています。この中で開発したWebサービス「まちだん」を令和4年8月5日より運用開始しました。併せて、市民と議会の架け橋になり、一緒に盛り上げていただける、「宮崎市議会DXアンバサダー」の委嘱式も執り行いました。

この「まちだん」のポイントは

① 議会報告会の動画配信で、活動の見える化と情報発信を両立。

まちだんでは、議会報告会をインターネット上で生配信できるため、住民の方は、パソコンやスマートフォンがあれば、どこでも議会報告会の様子をご視聴いただけます。

過去の議会報告会の録画は自動的に保存されるため、議会活動の実績を漏れなく発信することができます。

さらに、ご自身のご経歴や過去の活動、政策における得意分野などを掲載できるため、住民の方へのご挨拶や活動報告が簡単に実施できます。

② 発言できなかった人の声も収集し、議会活動に反映。

まちだんでは議会報告会を動画配信し、住民から意見をもらうことができます。発言できなかった方や議会報告会会場に来れなかった方など、発言機会がなかった方の意見も広聴することができます。さらに、まちだんには住民の方の声を収集できるアンケート機能がついており、住民が今望んでいる政策を把握でき、議会活動への反映に役立ちます。

③ メッセージやアンケート機能により、「開かれた議会」を実現

まちだんでは、住民からの個別メッセージをいつでも受け付けることができ、プライベート空間での広聴が可能です。

他にも、「自治会への要望を教えてください」といったアンケートを作成し、意見を募集することも可能です。

住民は、利用登録時に本名登録を必須としています。

成 果 ・ 所 感	<p>そのため、議員と住民の双方が顔の見える形で安心して利用できます。</p> <p>「まちだん」の機能一覧</p> <p>議会報告会の動画配信 住民の方がパソコンやスマートフォンから報告会の生配信と録画を視聴できます。質問の受付や回答も可能です。</p> <p>活動状況の見える化 プロフィール、過去の活動、政策の得意分野を公開でき、積極的に情報発信できます。</p> <p>アンケートにより民意を把握 住民の方へアンケート調査が実施でき、簡単に統計を取れます。</p> <p>要望を聴取する 報告会や集会に足を運べない方の要望を聴取でき、より多くの住民が望む政策を把握できます。</p> <p>新しい住民の方とつながる 住民からの相談を 24 時間 365 日受付でき、個別での連絡機能で住民の方と密に交流できます。</p> <p>今回、G c o mホールディングス株式会社では、地方議会DXを目指した「地方行政経営研究所」の取り組みを勉強させていただきました。特に、宮崎市議会さんではすでに、実施されている「まちだん」について非常に興味関心を持ちました。一日でも早く、本市四日市市でも実施できるよう、取り組んでいければと思います。 尚、来年1月には、広報広聴委員会で宮崎市議会さんを行政視察でお伺いをさせていただきます。今回、G c o mホールディングス株式会社さんで伺った内容と、現場での活用についても勉強させていただき機会がありますので楽しみです。</p>
-----------	--

領 収 証

四日市同様

No.

金額

¥5000-

収入

内訳

但 公民館使用料(10月21日)

印紙

現金

○

平成15年10月21日 上記正に領収いたしました

小切手

/

手形

/

四日市市札場町自治会

消費税額等(%)

藤谷克彦

係印

コクヨ ウケ-390

領 収 証

No.

四日市同様

平成15年10月21日

★ ¥5,000 -

但 公民館使用料として

上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

北山町自治会
森井龍文



領収証

谷口 しゅうじ 様

No. _____

金額

¥ 10000

内訳

但 公民館使用料

収入

印紙

現金

5年 10月 22日 上記正に領収いたしました

小切手

手形

西大鐘町自治会

会長 森 伊佐男



係印

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-390

領 収 証

5年 10月 22日

谷口 しゅうじ 殿

金 10,000 円也

但し、町施設・備品使用料

大鐘町自治会長



(扱者:)
ルート: 依頼者 ⇒ 副自治会長 ⇒ 自治会長 ⇒ 依頼者 ⇒ 会計

内訳明細

令和5年 10月分 No. 4

区分	金額	内容
調査研究費	53,940円	調査研究費
研修費		
資料作成費		
資料購入費		
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費		
広聴費		
人件費		
事務費		
合計	53,940円	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

辻 裕登

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅費明細

会派名	新風創志会							
参加者氏名	辻 裕登							
用務先	広島市・呉市							
実施日	令和5年10月26日(木)～令和5年10月27日(金)							
目的	視察							
月日	発着	路 程	路線	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
10/26	四日市～名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日	1 夜
	名古屋～広島	528.2 KM	JR	8,910 円	円	6,230 円	1 日	1 夜
	広島～呉	26.4 KM	JR	↓ 円	円	円	3,000 円	14,900 円
10/27	呉～広島	26.4 KM	JR	8,910 円	円	円	甲地方	
	広島～名古屋	528.2 KM	JR	↓ 円	円	6,430 円	夜	
	名古屋～四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	1 夜	
	～ KM			円	円	円	15,900 円	
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
小計				19,340 × 1 19,340 円	× 0 円	13,700 × 1 13,700 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合計				53,940				

※精算

精算額	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円	円
差引額					
過不足の理由					

第7号様式（第4条関係）

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 報告書

令和 5年 10月 31日

実施日時	令和 5年 10月 26日 (木) 13時 30分～ 15時 30分
参加者氏名	早川新平 石川善己 谷口周司 山田知美 辻裕登
用務先	広島県 広島市 広島市中央図書館
対応者	館長 長谷 富美 副館長 下土井 雅巳 事業課長 佐藤 瞳子
目的・内容	・広島市中央図書館の取り組みについて 広島市には図書館が13施設あり、中央図書館は全体統括の役割を持ちながらも移動図書館車両「ともはと号」による地域活動や、国連寄贈図書保管やビジネス支援や認知症など特徴的な取り組みを行っている。 そういう取り組みが四日市でできなか、また中央図書館は中心部にあり今後四日市市も近鉄四日市駅前（中心部）移転であることから、中心部に於ける図書館の在り方について学ぶことを目的に視察を実施した。
成果・所感	中央図書館では市内の医療系大学と提携し「認知症にやさしい図書館」に取り組んでおり、特に「認知症ブックカフェ」事業では認知症患者へ大学生が本の読み聞かせを行っていることや認知症関連図書コーナーを設置するなど、認知症カフェとは違い認知症に関連する方へ本を通じたコミュニケーション形成や知識を与えるだけでなく、大学生も参加することで多世代交流が図れるなど大変良い取り組みであると考えた。 四日市市も認知症フレンドリー宣言を行っていることから本市でも図書館を通じて同様な取り組みが出来ないか検討をしていきたい。 また中央図書館は立地が大変良い反面駐車場がないものの、利用者は公共交通機関で来ていることはもちろんのこと移動式図書館や他の施設でも借りることが出来るだけでなく図書郵送サービスで補っていることや、一人あたり一回の利用では2冊程度なので1回で大量に借りていく人はほぼいないという説明があった。 新図書館では好立地を生かした新たな層の利用を促すだけでなく新しい取り組みを行いつつ、本市でも移動式図書館車両や地区市民センター図書などもあることからその部分のサービスを厚くすることも大事と考える為、今後の新図書館の在り方について学んだことを提案していきたい。

第7号様式（第4条関係）

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 報告書

令和 5年 10月 31日

実施日時	令和 5年 10月 27日 (金) 10時 00分～ 11時 30分
参加者氏名	早川新平 石川善己 谷口周司 山田知美 辻裕登
用務先	広島県 吳市 吳市役所
対応者	吳都市部 吳駅周辺事業推進室 課長 林 通宏
目的・内容	<p>・吳駅周辺整備事業</p> <p>吳駅では旧そごう吳店が閉店し跡地利用が決まっていなかったものの、跡地に商業施設やマンションの建設が決定した。</p> <p>また国直轄のバスタ事業も決まつたことから交通ターミナル整備と複合施設建設含め駅前整備を進める計画で完成は2026年度予定となっている。</p> <p>四日市市も同様に2027年完成予定でバスタ事業や中央市街地再開発事業がある為、取り組みや工夫点等を反映させることを目的に視察を実施した。</p>
成果・所感	<p>吳市ではバスタ事業と合わせて吳駅の整備事業を行っており、そごう跡地には複合施設やマンション建設が計画されている。</p> <p>概ね整備内容やバスタ、自動運転車両の導入など四日市市の中心市街地再開発と同じであったが違う点が何点か有った。</p> <p>まず複合施設では医療フロアに高齢者用賃貸マンションを併設するなど住居と商業エリアを同じエリアにする取り組みがあった。</p> <p>高齢者且つ賃貸にするニーズについて聞きこんだところ、デベロッパーの提案で恐らくではあるが全国初の取り組みでありニーズや効果含め不透明なところが多いとのことだった。</p> <p>吳市でニーズがあるようであれば四日市でも提案したい。</p> <p>他にも空中デッキも建設予定であったが四日市では円形だが吳市では広場のような形で設置することで通行だけでなく憩いの場を作るという相違点もあった。</p> <p>また自動運転についてもビル等により通信が繋がりにくい部分については道路に磁石を埋め込むことで運航補助を行っているなど工夫点を行っているものの全ての運行経路に埋め込むかについては検討中とのことだった。</p> <p>2026年完成予定であり、参考にできる部分が多いと感じる為今後も吳駅前整備の進捗を注視しつつ、四日市に反映できるよう提案していきたい。</p>

内訳明細

令和5年10月分 No. P

区分	金額	内容
調査研究費	¥53,940.-	調査研究費・交通費
研修費		
資料作成費		
資料購入費	¥2820.-	書籍
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費		
広聴費		
人件費		
事務費		
合計	¥56,760.-	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

早川新平

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅費明細

会派名	新風創志会							
参加者氏名	早川 新平							
用務先	広島市・呉市							
実施日	令和5年10月26日(木)～令和5年10月27日(金)							
目的	視察							
月日	発着	路程	路線	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
10/26	四日市～名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日	1 夜
	名古屋～広島	528.2 KM	JR	8,910 円	円	6,230 円	1 日	1 夜
	広島～呉	26.4 KM	JR	↓ 円	円	円	3,000 円	14,900 円
10/27	呉～広島	26.4 KM	JR	8,910 円	円	円	甲地方 夜 1 夜 15,900 円	1 夜 15,900 円
	広島～名古屋	528.2 KM	JR	↓ 円	円	6,430 円		
	名古屋～四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
小計				19,340 × 1 19,340 円	× 0 円	13,700 × 1 13,700 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合計				53,940				

※精算

精算額	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円	円
差引額					
過不足の理由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 報告書

令和5年10月31日

実施日時	令和5年10月26日(木) 13時30分~15時30分
参加者氏名	石川善己、辻裕志、各田潤司、早川新平、山田知美
用務先	福島市中央図書館
対応者	館長 長谷富美 副館長 下原雅己 事業課長 辻麻恵子
目的・内容	福島市中央図書館の移転と新築落成に取組みについて。 開設は昭和49年1月27日。地下1階、地上3階。書庫は地下に。 自習室は1階に。緑色本風通寄託図書館が1階に設けられている。 職員数は8人。内訳書有資格者31人、未定資格者は公益財団法人 福島文化財団（令和5年4月1日現在） 平成18年4月より指定管理者による管理運営。全13館の指定管理者。 現在5期目の2年目。 (セイセ支援) 平成17年11月よりセイセ支援情報センターの設置。 専用データベース(2本)の導入。
成果・所感	(連絡) セイセ支援担当の部署の配置(3名) 福島市中小企業支援センター、中小企業診断協会等の産業支援機関と 連携。セイセ相談会、セイセ講座の実施。各産業支援機関との 連携による相談窓口のサポート体制が出来ている。 (連絡) セイセ相談会(平成19年) セイセ講座 国連寄託図書館の運営試験(昭和62年1月開設)。国内で 12番目。現在14館設置されている。 福島市は以上の通りであるが、市と同様、老朽化による建物の 移転。現在設置場所は駅近ではなく、原爆ドーム横になり。 この地域の人流並びに利用者の特徴等を考慮し設置すべきである。

したがって、福島市内に在る全13館が同じ指定管理者か
運営している事も考慮(川喜叶)すばさと強く感じた。

資料別添付

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 報告書

令和5年10月31日

実施日時	令和5年10月27日(金) 10時00分~11時30分
参加者氏名	石川善己、近藤登、名古屋同、早川新平、山田知美
用務先	吳市役所
対応者	吳市都市部景観周辺事業推進室 謙長 木澤宏
目的・内容	<p>吳駅周辺整備事業について(総合開発・バス停)</p> <p>本市の中心市街地再開発事業と重なる取り組みの確認</p> <p>事の始まりは平成25年1月に駅前にあつた老朽百貨店の閉店が開始する。平成31年3月に「吳駅周辺地域総合開発事業に関する提言書」を同懇談会より收受され始めた。</p> <p>令和2年4月に「吳駅周辺地域総合開発基本計画」が策定。</p> <p>令和2年10月 吳市が旧さう吳店の賃料集約を完了。</p> <p>賃料総額 422,727,200円</p> <p>令和3年4月、国の直轄事業として「一般国道31号吳駅交通システム整備」事業が承認。</p> <p>令和5年6月、国道31号吳駅交通システム整備に係るEPCI契約に於いて、国と清水水建設が設計委託契約を締結。祝賀式典が開催されました。</p> <p>説明者の木澤謙長へ説明に於く印象に残った言葉如下。</p>
成果・所感	<p>國道は夢寐比の円形回遊路(四輪専用)を構築する。 吳市の意向比の車両専用ではなしに歩り良く広場との連絡も考慮してある。この事。本市も國の言いなりではなく四輪と歩行者重要なのが、言うべき事は強く主張すべきと強く感じた。</p>

國道は夢寐比の円形回遊路(四輪専用)を構築する。
吳市の意向比の車両専用ではなしに歩り良く広場との連絡も考慮してある。この事。本市も國の言いなりではなく四輪と歩行者重要なのが、言うべき事は強く主張すべきと強く感じた。

領収証
三省堂書店

名古屋本店
TEL 052-566-6801 タカシマヤ ゲートタワーモール店 8F

様

株式会社三省堂書店
登録番号: T7010001016830

☆★名古屋本店限定企画★☆
☆★☆平日終日限定☆★☆
1000円以上お買上げのレシートを
BOOKS & CAFEにお持ちいただくと
ミニデザートプレゼント(要1オーダー)

2023年10月24日(火) 11:46 3444-002550

4421009555-C30-1364			
人文社会	¥1,500	1	¥1,500
4872999266-C2031-1200			
法律経済	¥1,320	1	¥1,320
0059			
有料レジ袋	¥6	1	¥6
小計			¥2,826

合計 3点 ¥2,826

クレジット	¥2,826
預り合計	¥2,826
金券交換	¥0

消費税 ¥256
税抜金額 ¥2,570
(10%対象 ¥2,826 消費税 ¥256)

注) *印は軽減税率(8%)適用商品
担当者:9009016154



市民防災読本

減災から、災害死「0」へ

「新たなステージ」に入った
わが国の「防災」を根底から問い合わせなおす

松井一洋

近代消防社刊



9784421009552

ISBN978-4-421-00955-2

C0030 ¥1364E



1920030013643

定価 1,500円
(本体1,364円+税10%)





地域防災と まちづくり

第6版

みんなをその気にさせる災害図上訓練

山口大学准教授
総務省消防庁消防大학교 客員教授

瀧本 浩一 [著]



○ イマジン出版

ISBN978-4-87299-926-6
C2031 ¥1200E



9784872999266

定価: 1,320円
(本体1200円+税)



1922031012007

地域防災と まちづくり

第6版

みんなをその気にさせる災害図上訓練



内訳明細

令和5年10月分 N o . 7

(諸岡 覚)

区分	金額	内容
調査研究費		
研修費	¥65,960	視察研修一式
資料作成費		
資料購入費		
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費		
広聴費		
人件費		
事務費		
合計	¥65,960-	一式

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅費明細

会派名	新風創志会							
参加者氏名	諸岡 覚							
用務先	東京							
実施日	令和5年10月11日(水)～令和5年10月13日(金)							
目的	視察・セミナー出席							
月日	発着	路 程	路線	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
10/11	四日市～名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	3 日	夜
	名古屋～東京	366.0 KM	JR	6,380 円	円	4,920 円	1 日	1 夜
10/13	東京～名古屋	366.0 KM	JR	6,380 円	円	4,920 円	3,000 円	14,900 円
	名古屋～四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円		甲地方
	～	KM		円	円	円		2 夜
	～	KM		円	円	円		1 夜
.	～	KM		円	円	円		15,900 円
	～	KM		円	円	円		
	～	KM		円	円	円		
	～	KM		円	円	円		
	～	KM		円	円	円		
	～	KM		円	円	円		
	～	KM		円	円	円		
小計				14,280 × 1 14,280 円	× 0 円	10,880 × 1 10,880 円	9,000 × 1 9,000 円	31,800 × 1 31,800 円
合計				65,960				

※精算

精算額	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円	円
差引額					
過不足の理由					

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 報告書

R5年10月31日

実施日時	R5年10月11日(水) 13日(金)
参加者氏名	諸岡覚
用務先	東京国際展示場内開催 危機管理産業展主催セミナー受講
対応者	① 10月11日11:00 講師 磯部晃一/宮家邦彦 ② 12:00 講師 村川泰支 ③ 10月13日11:00 講師 玉田太郎 以上敬称略
目的・内容	防災という概念を取り巻く環境全般に対する講義を拝聴 ※講義は全て写真撮影禁止、録音禁止、レジメ等の参考資料無しという条件でしたので、添付書類はありません。
成果・所感	① 問われる日本の危機管理 ~台湾有事、北朝鮮危機にどう備える~ →元自衛隊総監の話は非常に面白かった。特に東北震災/福島原発の当時の様子などは政治的に極めて参考になった。 政治の指導力、現場に決定権を持つ政治家がいるかどうかで対応のスピードが大きく変わる。非常時の際は権限を集中させて即断即決が求められる。議会の承認が足枷となる。 ② もしもから、いつもを守る。~国土強靭化の推進~ →国の進める国土強靭化計画についての講和。 際限のない災害対策の是非について。それをすることは理想的であっても現実的ではない、という判断を下せるかどうか。 ハードルの高い施策は後回しにして、先ずは身近でできる施策が重要。 後回しは悪いことではない。 ③ 防災士が提唱するホームサバイバル・トライアルの勧め →私自身も防災士であり、興味深く拝聴できた。 自宅で誰もが経験できるサバイバルトライアルという発想は、広く社会に伝えたい。又、国際展示場内での予告なしの防災訓練も意表を突かれたがテーマ設定を鑑みれば良い取り組みだったと思う。先ずは経験することが大切。

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 報告書

R5年10月31日

実施日時	R 5年 10月 12日 (木) 10時50分～ 11時 50分
参加者氏名	諸岡覚
用務先	衆議院第一議員会館 中川正春事務所 応接室
対応者	内閣官房 国土強靭化推進室 企画官 高木繁光 / 参事官補佐 西山正倫 敬称略
目的・内容	「防災、減災、国土強靭化のための五か年加速化対策」の現状と今後の見通しについてのレクチャーと意見交換。
成果・所感	令和2年度からスタートした「防災、減災、国土強靭化のための五か年加速化対策」も既に3年目を迎えており、15兆円もの巨額の投資を目標とし、今年度までに9.9兆円を執行済みとのことだが、地方に於いてその成果を体感することができていない。このことについて以前から違和感があり、今回国の担当者と意見を交わせたことは有意義であった。 そもそもこの事業は新規で何かをするというよりも(当然それも含まれるのだが)、既存の事業に資金を上乗せし、通常よりもスピードアップを図ることを目的としており、故に市民感覚から見たとき成果の体感が見えにくくなっている。 本市でもこの事業の補助を受け、浄化槽の新設やマンホールの補強などが行われているとのことで、我が無知を恥じた。 只、資金の多数が研究機関に配分されており、実社会に充当される金額は少ないとのこと、これには国民感覚として違和感がある。さはさりとて、地方のインフラ整備にも活用できるこの予算であるが、三重県、そして四日市はこの予算をうまく活用できているのだろうかと疑問を持った。 他市の事例を聞くと、様々な事業にこの予算が配分されており、何故三重県や四日市が少ないのか問えば、申請が無いとのこと。 15兆もの予算がある中で、これを取りにいかない手はなく、今後、本市も積極的に活用しに行くことを強く望む。

内訳明細

令和5年10月分 No. 5

区分	金額	内容
調査研究費	53,940	視察
研修費		
資料作成費		
資料購入費		
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費		
広聴費		
人件費		
事務費		
合計	53,940	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

山田知美

第6号様式(第4条関係)

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 旅費明細

会派名	新風創志会							
参加者氏名	山田 知美							
用務先	広島市・呉市							
実施日	令和5年10月26日(木)～令和5年10月27日(金)							
目的	視察							
月日	発着	路程	路線	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
10/26	四日市～名古屋	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	2 日	1 夜
	名古屋～広島	528.2 KM	JR	8,910 円	円	6,230 円	1 日	1 夜
	広島～呉	26.4 KM	JR	↓ 円	円	円	3,000 円	14,900 円
10/27	呉～広島	26.4 KM	JR	8,910 円	円	円	甲地方	
	広島～名古屋	528.2 KM	JR	↓ 円	円	6,430 円	夜	
	名古屋～四日市	36.9 KM	近鉄	760 円	円	520 円	1 夜	
	～ KM			円	円	円	15,900 円	
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
	～ KM			円	円	円		
小計				19,340 × 1 19,340 円	× 0 円	13,700 × 1 13,700 円	6,000 × 1 6,000 円	14,900 × 1 14,900 円
合計				53,940				

※精算

精算額	運賃	特別料金	特・急料	日当	宿泊料
精算額	円	円	円	円	円
差引額					
過不足の理由					

第7号様式（第4条関係）

（調査研究、研修、要請・陳情活動、会議）報告書

令和5年10月26日

山田知美

実施日時	令和5年 10月 26日（木） 13時30分～15時00分
参加者氏名	早川新平・石川善己・谷口周司・辻裕登・山田知美
用務先	広島市立中央図書館
対応者	館長 長谷富美氏 副館長 下土井雅巳氏 事務課長 佐藤睦子氏
目的・内容	広島市立中央図書館の取り組みについて

成 果・所 感

現施設では1974年から図書館運営を始めた。当初は直営運営であったが、現在は指定管理者（公益財団法人広島市文化財団）運営へと移行した。

現在築50年で、階段も多く建物内には趣を感じさせる雰囲気ではあるが、高齢者やベビーカーでの利用は難しい。

興味深い事業内容としては、健康医療、介護情報、それぞれの担当の司書が配置されており、広島市を中心に全国の会社会の資料を収集しているなど専門的な情報を得ることができる。

また認知症にやさしい図書館として専門的な図書だけでなく認知症ブックカフェとして読み聞かせや本の紹介なども行う。また認知症、サポーター養成講座や作業療法を取り入れたワークショップなども行い、様々なサービスの提供している。

そして特に興味がわいたのがビジネス支援である。平成17年からサービスが開始ビジネス情報誌の設置、創業者研修の開催、ビジネス支援担当の師匠も配置されており、非常に手厚くなっているだけでなく、各種支援機関と連携をしたビジネス相談会やセミナーの実施、さらには創業アカデミーも主催をし、広島市内に在住する企業支援者向けの事業内容は素晴らしいものである。指定管理だからこそではなく、直営の頃からの取り組みに驚いた。

などなど事業内容はとても興味深いものが多くあった

また無料駐車場のない広島中央図書館では子育て世代の利用がしにくいかが、移動図書館の充実により解決している。本市の今後についても是非参考にしたい。

近隣には平和公園、原爆ドームなどの観光スポット

古い図書館ではあるが、充実した機能や事業があり駐車場がなくても大勢の利用がある。

今後の広島市立中央図書館の移転先は駅前となり、これまでのニーズからの変化に対応するべく、市民とのワークショップや意識調査を積極的に行っていている。

人口規模は違えど、駅前に移転する図書館として、本市にも該当する点が多くあった為、非常に参考になった。

資料別添付

第7号様式（第4条関係）

(調査研究、研修、要請・陳情活動、会議) 報告書

令和5年10月26日

山田知美

実施日時	令和5年10月27日（金）10時00分～11時30分
参加者氏名	早川新平・石川善己・谷口周司・辻裕登・山田知美
用務先	吳市役所
対応者	吳市議會議長 中田光政氏・吳市役所都市部 林 通宏氏
目的・内容	吳駅周辺地域総合開発の進捗状況について

呉市は人口20万人都市である。駅前開発では、本市に類似点も多い。121年目40万人超えた時期もある

呉海軍高校もあった歴史があり戦後人口がへり18万人
海軍高校跡地もの図栗の町として栄える

H25年にそごう呉店し、駅前開発に着手開始。

「呉市の駅前の課題」

- ・旧そごう呉店跡地開発・駅前広場の老朽化・歩行者のバリアフリー同線の確保

「呉駅周辺のポテンシャル」

国道、鉄道駅、港がコンパクトに集約した立地・広島市と広島空港との高いアクセス性・豊富な文化資源、瀬戸内海における拠点性の高さ。呉駅周辺地域総合開発基本計画に基づき現在は第一開発期。

呉市は駅前に観光地大和ミュージアム、鉄のクジラがあり、平日の夕方にもかかわらず沢山の人出で賑わっていた。呉駅から大和ミュージアムまで屋根付きのデッキ通路があり、そこに至るまでのテナントの見せ方も購買意欲を感じさせた。

成果・所感

開発には第三セクターのようなアーバンデザインセンターが運営。

公・民・学の連携により、A、B、Cゾーンからなる3つのエリアえ構成され、すべての人が楽しむ町づくりを行っている。

呉市のデッキ広場は長方形で広く、歩行者と次世代モビリティの共存エリアや、バスセンターに併設する施設には、休憩機能や情報機能だけでなく飲食店等も出店。また、民間事業者のノウハウを活かしながら物販も導入予定とのこと。バスタの可能性に広がりを感じる。

また、そごうの跡地利用としては豊富で多様な閉じ機能を導入。高齢者向けの賃貸住宅も入っているのが面白い。また健診センターやスポーツ施設医療機関なども豊富にあり、コンパクトシティーの機能が充実している。子育て支援センターにも注力をし、まさに世代が作れるような施設に計画している。

昨日の広島市図書館に、引き続き呉市の駅前開発合わせて、今後の本指には非常に参考になった。

内 訳 明 細

令和5年10月分 No. 8

区分	金額	内容
調査研究費		
研修費		
資料作成費		
資料購入費		
要請・陳情活動費		
会議費		
広報費		
広聴費		
人件費		
事務費	9, 946	コピー機
合計	9, 946	

※支出に係る領収書その他の証拠書類を添付すること。

RICOH

発行日 2023年10月27日
領収証No. B9K543

領 収 証

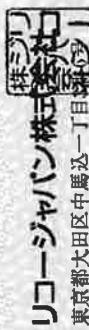
新風創志会 様

いつもリコー商品をご愛顧いただきましてありがとうございます。
2023年10月20日にお支払いいただきました代金の領収証をお送りいたしますのでご査収ください。

領収種別 :	自振
金額	¥9,946

但し、商品代として

印紙税申納 付につき大森 税務署承認済	(お問合せ)
部 門 請求書お問い合わせ窓口	TEL 0120-138-970



※当社ではこのフォームでの領収証には、黒色の印鑑を使用しております。
※金額等を訂正したもののは無効とします。
※再発行は出来ませんので、大切に保管願います。
※入金取消し等の連絡がある場合、本領収証は無効となります。